

令和7年度 延岡市立北浦小学校 学校評価書

〔4段階評価〕		4…期待以上	3…ほぼ期待どおり	2…やや期待を下回る	1…改善を要する	
評価項目	努力事項(評価の観点)	具体的実践事項(評価の規準)と ゴールイメージ	学校の状況 黒文字 → 赤文字 (R6) (R7)	自己 評価	学校 関係者 評価	結果の考察・分析及び改善策等 (◎達成状況がよい、●課題、☆改善策、※委員のコメント)
<b>【重点推進事項(評価の視点)】 きまりを守り、礼儀正しく思いやりのある児童の育成</b>						
徳 育	時間やきまりを守る指導と挨拶や礼儀指導	① 時間を意識した行動の指導 ② 会釈や気持ちのよい挨拶の指導  ゴールイメージ 時間やきまりを守り、挨拶がしっかりできる児童が80%を占める。	どの学年もチャイム黙想やあいさつなどの指導の徹底に努めた。 ★時間やきまり、あいさつについて意識して指導した教師 100%⇒ 100% ★時間やきまりを守りあいさつができていると答える児童 94%⇒ 92% ★子どもが時間やきまりを守りあいさつができていると答える保護者 90%⇒ 95%	3.5	3.4	◎皆さん元気にいつもあいさつしてくれます。 ◎児童、生徒、保護者ともに90%を超える評価なので継続を。 ◎元気にあいさつをしてくれる子どもが増えていると思います。 ◎あいさつはすごく気持ちがよいですね。外で会っても言ってくれる子どもがいて嬉しいです。 ※先生や親御さんがいないと挨拶できない子を見ると、いじめられていたりするのかな?と心配になります。
	いじめ・不登校の未然防止や早期発見・早期対応	① いじめ等、問題行動の予防的指導の充実 ② いじめの早期発見・早期対応  ゴールイメージ 安心して学校に通えると回答している児童が90%以上を占める。	毎月、心のアンケート、教育相談を実施し、実態把握に努めている。関係機関と連携し、未然防止、早期対応ができた。 ★いじめ、不登校の対応に努めた教師 94%⇒ 100% ★安心した気持ちで学校に通っていると答える児童 91%⇒ 96% ★子どもが安心した気持ちで学校に通えていると答える保護者 94%⇒ 100%	3.6	3.7	◎安心して学校に通えている児童が増えていることは、とてもよいと思います。 ◎アンケートの内容について家庭でも話すことができるので、アンケートはよいと思います。 ◎安心して通える児童が増えたのはよいですね。 ◎よそでは不安なニュースを聞くので、アンケート結果の数字を見ると安心できてよいと思います。 ◎アンケートは、口で言えなくてもできるのでよいですね。 ※先生方の見えない所での軽いいじめは、子どもの目線からまだたくさんあるようです。難しいことですが、よろしくお願いたします。 ※どうしても強い子と静かな子はいますよね。子どもたちの話など時々聞いて、先生方の対応に期待してます。 ※とても難しい問題ですが、身近にいる大人が(学校と家庭)協力しながら取り組めると。対話が必要!
	児童自身による主体的・協働的な教育活動の充実	① 児童が主体となる学校行事等の推進 ② 児童の主体性を生かす委員会活動の推進 ③ 児童・生徒共同の教育活動の実施  ゴールイメージ 主体的に関わっている児童が80%を占める。	委員会が企画し、児童主体の全校集会や児童集会、運動会などを行うことができた。 ★委員会活動を児童主体で行うように意識した教師 100%⇒ 100% ★主体的に関わっていると回答した児童 85%⇒ 96%	3.5	3.7	◎いろいろな行事で皆さん頑張っているのが素敵です。 ◎児童の回答が昨年より大きく上回っているのはよいことです。 ◎自分たちで考えて行動できているということ、その自覚があるということが素晴らしいと思います。
	豊かな心を育む指導の充実	① 道徳科における指導の工夫・改善 ② 人権同和・特別支援教育の充実 ③ ピアサポートの取組の充実  ゴールイメージ 思いやりを発揮できていると回答する児童が80%を占める。	道徳と他教科や日常生活の関連を整理した資料を作成し、参観日に道徳や人権教育等の授業公開を行った。 ★人権や思いやりについて指導した教師 100%⇒ 100% ★思いやりを発揮できていると答える児童 96%⇒ 97%	3.3	3.3	◎思いやりが発揮できていると感じる児童が多いことは、素晴らしいことだと思います。 ◎授業参観では子どもたちが落ち着いて授業を受けてよかったです。
	緊急時安全対策の徹底と危機回避能力の育成	① 安全点検の充実 ② 小・中・地域と連携した避難訓練の実施 ③ 安全対策マニュアルの見直し・修正  ゴールイメージ 「おはしも」を意識して避難する児童が95%を占める。	毎月、安全点検を実施し施設の安全に努めている。「防災を考える日」を設定し、町と合同の防災訓練や津波・地震・火災・風水害・不審者に係る避難訓練を実施している。 ★安全教育、防災教育に務めた教師 100%⇒ 100% ★「おはしも」を意識して避難できた児童 97%⇒ 97%	3.7	3.7	◎自治体との合同訓練や日頃の防災教室や安全教育で、命を守るこの意識の醸成につながっていますね。 ◎町と合同の訓練は、町民との顔合わせもできるのでよいと思います。 ◎学校は安心して子どもが住める場所。安全点検を常に実施してほしいです。 ※「防災を考える日」と参観日を一緒にすると、保護者も避難経路など知ることができてよいと思います。

令和7年度 延岡市立北浦小学校 学校評価書

〔4段階評価〕		4…期待以上	3…ほぼ期待どおり	2…やや期待を下回る	1…改善を要する	
評価項目	努力事項(評価の観点)	具体的実践事項(評価の規準)と ゴールイメージ	学校の状況 黒文字 → 赤文字 (R6) (R7)	自己 評価	学校 関係者 評価	結果の考察・分析及び改善策等 (◎達成状況がよい、●課題、☆改善策、※委員のコメント)
【重点目標(評価の視点)】 基礎的・基本的な内容の習得と主体的に学び行動する児童の育成、学習・読書習慣の定着						
知 育	基礎的・基本的な内容の習得に向けた取組の充実	① 学力検査結果を活用した授業改善と基礎的・基本的な内容の徹底 ② わかる・できる喜びを感じる授業の実践 ③ 読書活動の推進 ④ 新聞等への投稿  ゴールイメージ 学力調査において、前年度より正答率が伸びる。単元テストの平均点が全国平均を上回る。わかる・できると実感する児童が80%を占める。読書量が前年度より伸び、新聞投稿へ出品する児童が増える。	全国・県学力調査結果の分析から課題となる内容を確認し、授業改善につなげた。 日々の授業の中でわかる・できる喜びを感じる授業実践を意識し取り組んでいる。 ★児童が「分かった」「できた」と感じる授業の工夫・改善に努めている教師 100%⇒ 82% ★単元テストの平均点が全国平均を上回っている教科 89%⇒ 75% ★授業で、「分かった」「できた」と感じている児童 94%⇒ 93% ★年間貸出冊数 1人平均(R6 21.7冊⇒ R7 11.7冊) ★新聞投稿に取り組んだ児童 68%⇒ 72%	3.0	2.9	◎担任の先生だけでなく、励まし隊の方、先生方でサポートしてくださって、苦手なことも楽しく授業が受けられてありがたいです。 ◎ゴール目標とする数値が、クリアできていますね。 ◎学力を上げるためにいろいろな工夫をされている先生方の努力がありました。 ※家庭での学習の取組にも、少し工夫ができるとよいのかもと思います。 ※新聞への投稿がもっと増えることを期待します。
	主体的・対話的で深い学びの実現に向け、個別最適な学びと協働的な学びの実現	① 個別最適な学びと協働的な学びの実 ② Qubenaとロイロノートの効果的な活用 ③ ひなたの学びの実践  ゴールイメージ 1日1回はタブレット端末を活用した授業、協働的な学びに着目した授業研究会、ひなたの学びを達成していると思っている児童が80%を占める。	どの学年もタブレット端末を活用した授業の工夫・改善に努めている。また、協働的な学びに着目した相互参観授業などを全員が行い教師の指導力向上に努めた。  ★ICTの活用や協働的な学びの充実に努めている教師 100%⇒ 100% ★タブレットを活用した学習をがんばっている児童 87%⇒ 93% ★話し合いを頑張っている児童 84%⇒ 93% ★学校は授業でタブレットを積極的に活用していると答える保護者 79%⇒ 65%	3.2	3.1	●タブレット活用でどのようなことができているのか知りたいです。 ☆参観日等でタブレットを活用している場面を見ていただいたり、学校ホームページで紹介したりするなど、周知に努めたいと思います。 ◎パソコンでなく、タブレットに移行しているのは驚きでした。時代ですかね。 ※全国的にタブレットの活用は必要不可欠になりつつありますが、体に及ぼす影響も心配です。
	家庭と連携した学習・読書習慣の定着	① 学習習慣形成の指導と啓発 ② 家庭学習の定着・充実 ③ 「家読」運動の推進 ④ ボランティア等による読み聞かせ活動の充実  ゴールイメージ 学校と家庭が家庭学習の意義や内容について共通理解できている。 児童の読書量が増えたと答える保護者が前年度より増える。	学習のきまりを年度当初の参観日や個人面談などで共通理解した。分館職員やPTAボランティア、職員、委員会児童による読み聞かせなど、読書に親しむ取組を実施した。 ★家での勉強をがんばっていると答える児童 65%⇒ 78% ★子どもが家での勉強をがんばっていると答える保護者 81%⇒ 77% ★子どもの読書量が増えてきていると感じる保護者 32%⇒ 23%	2.8	2.7	◎読み聞かせのおかげで、新しいことに興味をもってくれたりしているのでも感謝しています。 ●読書が減ってますね。私もなかなか本を読むという習慣づけができてません。本を読むと国語だけでなく、算数などにも理解力ができると言われてます。私も毎日1行でも本を読む習慣をつけます。子どもたちに負けないように。 ☆家庭と連携した読書推進の取組など、児童が本に親しむ手立てを工夫していきたいです。 ●子どもは頑張っていると思っているが、家族には認識できていないようなので、原因究明ができるとよいかなと思います。 ☆学習内容を家庭にも伝え、学校と家庭が連携して学習の見届けをしていくように呼びかけをしていきたい。 ※読書量、伸び悩みですね。朝刊、夕刊等、新聞を見ることもよいのでは。分からない漢字を保護者に聞いてみるのもよいです。 ※もう少し本や新聞を読んでほしいかなあと思います。 ※継続(読み聞かせなど)することがとても大事だと思います。

令和7年度 延岡市立北浦小学校 学校評価書

〔4段階評価〕		4…期待以上	3…ほぼ期待どおり	2…やや期待を下回る	1…改善を要する	
評価項目	努力事項(評価の観点)	具体的実践事項(評価の規準)と ゴールイメージ	学校の状況 黒文字 → 赤文字 (R6) (R7)	自己 評定	学校 関係者 評定	結果の考察・分析及び改善策等 (◎達成状況がよい、●課題、☆改善策、※委員のコメント)
<b>【重点目標(評価の視点)】 健康的な生活習慣の定着と体力の保持・増進</b>						
体 育	家庭と連携した基本的 生活習慣の確立	① 「早寝・早起き・朝ごはん」「歯科受診率向上」の 推進  ゴールイメージ 早寝・早起き・朝ごはんの定着が80%を占め、 歯科受診率が70%以上を目指す。	「元気っ子」週間を年2回設定し、家庭と連携した生 活習慣の確立に努めた。 虫歯治療の啓発活動を行い、歯科受診率は44%だっ た。  ★家庭と連携し、基本的な生活習慣の確立に努めている 教師 100%⇒ 82% ★早寝、早起きができていない児童 80%⇒ 79%	2.9	2.7	◎数値目標は達成できていませんが、70%を超えればよい のでは。 ●ゲームやテレビ等で早寝ができていないと思います。基本 的生活習慣を徹底させる方法を考えなくてはと思います。 ●冬休み前に、保健室前の歯の治療済数があまり減っていな い気がしました。 ☆PTA総会、個別面談、学校保健委員会、参観日など、折 に触れて話題にし、保護者への啓発を図っていきたい。ま た、専門の外部機関とも連携し、生活習慣などについての学 習も取り入れていきたい。 ※生活習慣となると、なかなかですね。各家庭の事情もある でしょうから。 ※歯は小学生では生え変わるけど、虫歯はしっかりと治して あげないと次に生えてくる歯を丈夫にするのに大切だと思い ます。
	自立弁当の日の取組の 充実と食育の推進	① 「自立弁当の日」への取組の充実 ② 家庭やPTA活動と連携した食育の推進 ③ 家庭科や学級活動等の関連的指導の充実  ゴールイメージ 自分の食生活に関心をもつ児童が80%を占める。	年2回自立弁当の日を設定し、家族とともに弁当づく りに関わっている。また、栄養教諭による食育指導 を行っている。 学校保健委員会で、保護者向けに食育に関する講演会を 実施した。また、2学期に給食試食会を実施した。  ★給食の好き嫌いをしないようがんばっている児童 93%⇒ 91% ★学校は自立弁当の日の設定や食に関する指導の充実 に取り組んでいると答える保護者 94%⇒ 85%	3.0	3.1	◎好き嫌いを減らす努力をしていると聞いて、すごいなあ、 頑張っているなあと思いました。 ※給食試食会は、地域の皆さんも参加したいと言われていま した。 ※漁業の町北浦で、鮮魚を使った食育もやってみれば。
	運動の日常化・継続化 による体力向上	① 授業前のランニングの推進 ② 外遊びの奨励 ③ スクールスポーツプランの活用・推進  ゴールイメージ 運動に積極的に関わろうとする児童が70%を占め る。	体育の授業開始時に、ランニングをして体力向 上に努めている。また、昼休みの外遊びを奨励 し、多くの児童が元気よく遊んでいる。 体力向上プランを見直し、柔軟性を高める運動 に取り組んでいる。 ★体力向上や外遊びの奨励に努めた教師 100%⇒ 100% ★運動をがんばっている児童 80%⇒ 89% ★学校は児童の体力向上に取り組んでいると感 じる保護者 93%⇒ 85%	3.4	3.3	◎運動に積極的に取り組んでいると答える児童が90%近く いるのは指導者のおかげでは。 ◎子どもは風の子。昔からのことは。外で遊ぶ子どもの声 は、こちらが笑顔と元気をもらいますね。 ※外遊びをたくさんしてほしい。

令和7年度 延岡市立北浦小学校 学校評価書

〔4段階評価〕		4…期待以上	3…ほぼ期待どおり	2…やや期待を下回る	1…改善を要する	
評価項目	努力事項(評価の観点)	具体的実践事項(評価の規準)と ゴールイメージ	学校の状況 黒文字 → 赤文字 (R6) (R7)	自己 評価	学校 関係者 評価	結果の考察・分析及び改善策等 (◎達成状況がよい、●課題、☆改善策、※委員のコメント)
<b>【重点目標(評価の視点)】 ふるさと北浦を大切に教育の充実と地域に貢献する人づくり</b>						
地域 連携	地域素材・人材の活用	① 授業等における地域素材・地域人材の積極的活用 ② キャリア教育の充実  ゴールイメージ 学年の学習内容に応じた地域素材・人材を活用した授業実践	保護者や地域の方々にご協力いただき、4年生の防災学習や5年生の家庭科の授業などでサポートをしていただいた。どの学年も実態に応じて地域の様々な施設の見学を行った ★地域素材や人材を活用し、キャリア教育の充実にも努めていると感じる教師 100%⇒ 100% ★北浦のいろいろなことを勉強することができたと感じる児童 93%⇒ 93%	3.4	3.6	◎地域の方々にサポートしていただけるのは、とてもありがたいと思います。 ◎とてもよい取組だと思えます。 ◎家庭科でのサポート時、すごく熱心に取り組んでいた姿、かわいいですね。 ※北浦町は、漁業もですが、早期水稲やお茶などの農業もあります。他に福祉施設や伝統的神楽など。素晴らしい人材がいるのでは。
	地域と連携した体験活動や交流活動の充実	① 北浦わくわくタイムの充実(海洋教育の実施) ② 地域との連携を大切に生活科・総合的な学習の時間の充実 ③ 地域との交流活動の充実  ゴールイメージ 北浦のよさを知り、北浦を好きと思う児童が95%を占める。	昨年度に続き、海洋学習に関する体験活動を行った。また、茶摘み体験や元氣塾との交流会を実施した。 ★ふるさと学習の推進に努めた教師 100%⇒ 100% ★北浦のよさを知り北浦を好きと答える児童 97%⇒ 100% ★子どもが北浦のよさを知り北浦を好きな気持ちが高まっていると答える保護者 91%⇒ 86%	3.5	3.6	◎自分が北浦を好きと答えられることがとてもよいです。 ◎地域との交流や体験を今後も継続してほしいと思います。 ◎地元ならではの体験などよいと思います。 ◎自分たちの住む町を好きだと思う児童が100%。素晴らしいことですね。 ◎このような体験はとても手がかることですが、ぜひ多くの活動を取り入れてほしいと思います。 ◎北浦のよさをもっともっと知って、もっともっと北浦を好きになってもらいたい。
	奉仕的活動の充実	① 北浦ピカピカ大作戦の充実  ゴールイメージ 地域に貢献できたと実感する児童が95%を占める。	4年生が防災学習で避難所までの経路を調べ、環境美化委員会と連携して、地域のクリーン作戦を年2回実施した。年末には、登校中のごみ拾い週間を委員会児童が呼びかけ、全校で取り組んだ。 ★奉仕活動の充実にも努めている教師 100%⇒ 100% ★地域に貢献できたと実感する児童 96%⇒ 99%	3.5	3.7	◎参加した児童が、貢献できたと実感して次につなぐことが大切だと思えます。 ◎豊かな心を育む教育も、児童の充実感も素敵ですね。 ◎中学校と一緒にできたことがとてもよかったです。中学生にとっても何らかのプラスになると思います。 ◎きれいにしてくれてありがとうございます。これからも続けてください。 ◎ピカピカ大作戦、すごくよいと思います。地域を巻き込んできたらいいですね。ごみを捨てない方向にも結びつきませうね。 ※もっと地元の方に知っていただいで、参加していただけるようにアピールできたらよいと思います。 ※環境美化運動は、道路のごみ拾いだけでなく、自分の身の回りをきれいにするという気持ちも生まれてくることを期待します。